





平成29年度地域づくり人材養成講座 第4回ワークショップ開催概要

日 時	平成29年7月9日(日) 13:00~15:30
場 所	尾崎中央ふれあい会館
指導・助言者	東海学院大学人間関係学部心理学科 客員教授 宮本邦雄 先生
受講者	36名
共 催	岐阜県環境生活部県民生活課 各務原市産業活力部いきいき楽習課
内 容	<p><b>◆活動前の準備</b></p> <p>1 東海学院大学大学祭について(大学祭実行委員会委員長)          今回は、東海学院大学の大学祭にて中間報告会を開催するため、実行委員会委員長が説明に来られました。また大学祭を地域活動の場として活用してもらってもよいと提案がありました。</p>  <p>▲説明する伊藤委員長</p> <p>2 前回の振り返り</p> <p><b>◆グループワーク</b></p> <p><b>テーマ「活動計画を立てよう！」</b></p> <p>どんな活動をするか、どんな準備が必要かなど、具体的な計画をグループごとに検討しました。グループワークの途中には、お互いの状況を知るためのグループ間交流を実施しました。</p>  <p>▲指導・助言者の宮本先生</p> <p>&lt;各グループの活動計画内容&gt;</p> <p><b>「坂・公園がいっぱい」グループ</b></p> <p>●キャッチフレーズ「さあ、公園に行こう！」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的：公園の有効利用、大人と子どもの交流</li> <li>・いきなり大規模な活動を行うのではなく、自分たちにできることから始める             <ul style="list-style-type: none"> <li>(案1) ラジオ体操に大人もできる限り参加</li> <li>(案2) 公園でフリーマーケットを開催                 <ul style="list-style-type: none"> <li>→収益は、自治会への寄付や公園の整備に充てる</li> </ul> </li> <li>(案3) 人生の先輩たちを講師に迎え、昔の遊びや軽スポーツを実施</li> </ul> </li> </ul> <p>○今後の予定：どの活動を実施するか検討する</p> <p>&lt;宮本先生コメント&gt;          子どもたちとの交流をきっかけに、何かつながっていけるといいと思う。</p>  <p><b>「自然がいっぱい」グループ</b></p> <p>●尾崎トレイルをつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※トレイルとは…森林や里山、海岸、集落などを通る「歩くための道」のこと</li> <li>・登山道を活かしたオリエンテーリングができるようにする</li> <li>・ポイントやトイレ、駐車場の場所が記載してあるマップを作成</li> <li>・地区の体育振興会とタイアップし、マップを使用した「歩け歩け大会」を実施</li> </ul> <p>○今後の予定：ポイント設置箇所及び所要時間を現地調査し、中間報告会までにマップを作成する</p>  <p>&lt;宮本先生コメント&gt;          今回の時点で、マップ作成作業に入っているのは素晴らしい。熱中症に注意して、現地調査をしてほしい。</p>

「シニアがいっぱい」グループ

●常設サロン計画

- ・移動サロンは現在も実施しているが、サロンを常設にしたかどうか

○今後の予定：ミニサロンや他地域の常設サロンを見学し、活動の参考にする



<宮本先生コメント>

クリアすべきことがたくさんあると思うが、1つ1つ解決して欲しい。

「交流したい」グループ

●盆踊り盛り上げたい！

- ・8月5日に開催される尾崎夏祭り（盆踊り）に参加
- ・今まで参加していなかった人たちが、参加したくなるようなお店や企画を実施
- ・盆踊り開催後も、つながりを大切に何か活動を実施したい

○今後の予定：盆踊りに向けて調整を行う



<宮本先生コメント>

盆踊り開催後も、何かこれから起こるのではないかと期待できるような企画だ。

平成29年7月10日から平成30年1月20日までは、自主活動期間になります。各グループが自分たちで考えながら準備・調整し、活動を実践します。